

産業廃棄物処理計画書

29年6月22日

都道府県知事
(市長)

殿



提出者

住所 豊後高口町荒尾922

氏名 北崎敏文

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	北崎敏文 北崎牧場
事業場の所在地	豊後高口町荒尾922
計画期間	H29.4/1 ~ H30.3/31

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	肥畜牛 290頭
③従業員数	家族 3名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自ら堆肥化 処理業者に委託して堆肥化 動物のふん尿 化製場へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

湯長 廃棄物処理方針の決定

廃棄物処理に関する各種事項の決定

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	1800 t	1 t
	(これまでに実施した取組) ○ 動物のふん尿は 半分 以上再利用率業者へ処理委託している。堆肥化している。 ○ 動物の死体は化製場へ委託処理している		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	1800 t	0.5 t
	(今後実施する予定の取組) 現状とあり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当あり
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当あり

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	1800 t	1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1800 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 動物のふん尿は再生利用業者へ処理委託して処分している ○ 動物の死体は化製場へ委託して処分している 			

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿 動物死体
	全処理委託量	1,800 t 0.5 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t t
	再生利用業者への 処理委託量	1,800 t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組)	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 処理を委託する場合は今後生^生利用業者へ委託する ○ 動物の死体は化製場^場に委託し処理する 		
※事務処理欄		